

Cisco Security Monitoring , Analysis and Response System (CS-MARS) の多重脆弱点

severity	アドバイザリーID : cisco-sa-20060719-mars	CVE-2006-3734
	初公開日 : 2006-07-19 16:00	3734
	バージョン 1.0 : Final	CVE-2006-3732
	回避策 : Yes	3732
	Cisco バグ ID :	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco Security Monitoring , Analysis and Response System (CS-MARS) ソフトウェアはサードパーティソフトウェアおよび Command Line Interface (CLI) に関する脆弱性が含まれています。

- CS-MARS は Oracle Database と出荷します。データベースはデフォルト Oracle 複数のアカウントが含まれていますよく知られているパスワードがある。データベースへのアクセスが得られる場合データベースに含まれている機密情報にアクセスするのに、デフォルトアカウントが使用されるかもしれません。
- CS-MARS は JBoss Webアプリケーション アプリケーション サーバによって出荷します。JBoss インストールのコンポーネントは非認証ユーザ遠隔が CS-MARS 管理者の特権の任意 shell コマンドを実行するようにするかもしれません。
- CS-MARS CLI は認証された管理者がルート 特権の任意 shell コマンドを実行することを可能にするかもしれない複数の脆弱性が含まれています。

このアドバイザリで当たるすべての脆弱性は CS-MARS ソフトウェア バージョン 4.2.1 で解決されました。

Cisco では、該当するお客様用に、これらの脆弱性に対応する無償ソフトウェアを提供しております。回避策がありません。

このアドバイザリは [719-mars](#) で掲示されます。

該当製品

修正済みソフトウェア

4.2.1 以前の CS-MARS ソフトウェア バージョンはこのアドバイザリで当たる脆弱性から影響を受けます。

CS-MARS ソフトウェアのバージョンを確認するために、`pnadmin` アカウントのシステム 管理 コマンドライン インターフェイスにログインし、`version` コマンドを実行するのに SSH クライアントを使用して下さい。

```
prompt$ ssh pnadmin@10.0.0.1
pnadmin@10.0.0.1's password:
Last login: Tue Jun 20 16:22:34 2006 from 10.0.0.2
```

```
CS MARS - Mitigation and Response System
```

```
? for list of commands
```

```
[pnadmin]$ version
4.1.5 (2198)
```

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

その他のCisco製品は現在これらの脆弱性影響を受けるために知られていません。

改訂履歴

リビジョン 1.0	2006-July-19	初回公開リリース
--------------	--------------	----------

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。